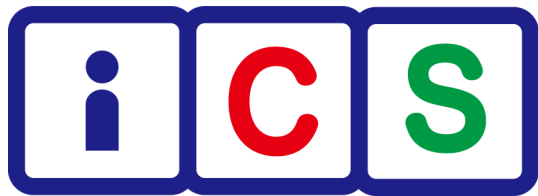


～令和元年9月号～



シター

～“いま”と“これから”をつなぐ板橋区コミュニティ・スクール～

発行元:教育委員会事務局 地域教育力推進課 地域連携係 TEL3579-2619

学校支援地域本部シンポジウムを開催しました！



令和元年8月22日（木）、文化会館大会議室において、『学校支援地域本部シンポジウム2019～子どもたちのより豊かな学びを実現するための提案～』を開催しました！

今回のシンポジウムは、令和2年度に本格導入する「板橋区コミュニティ・スクール（iCS）」についての機運醸成を図るため、実際に熟議等を体験していただく等、iCS（CS委員会と学校支援地域本部）の両輪・協働の関係を体験を通して実感していただきました。当日は、「【第一部】学校や先生の課題・悩みの共有」⇒「【第二部】熟議」⇒「【第三部】実働部門として、実際の支援活動に向けた協議」という流れで進行されました。

会場コーディネーターには、「香月よう子」氏をお迎えし、盛りだくさんの内容を来場者に分かりやすく、スムーズに会を進行していただきました。

第一部では、学校からの視点や地域からの視点で、「学校がどのような課題や悩みを抱えているか」について、各グループで共有していただき、現状の把握を行いました。

そして第二部では、実際の学校が抱えている4つの課題に対して、熟議するテーマを1つ選んでいただき、架空の学校のCS委員になりきって、熟議を行いました。

参加者全ての方々に当事者意識が見られ、白熱した議論が交わされる等、アイデア豊かな具体的解決策が提案されました。

しかし、今回のシンポジウムでは、具体的な解決策等の提案だけにとどまらず、その先の実際の支援活動の展開まで、来場者に考えていただきました！

第三部の実働部門の体験では、第二部で出された提案に対して、具体的な支援活動のスケジュールや、当日までにやるべきこと、当日の運営等について議論しました。時間の都合上、少しの時間しかとれなかったため、「もう少し話したかった」等の意見が多く、時間配分については、今後の課題となりましたが、皆様のおかげで大変盛り上がったシンポジウムとなりました！

本シンポジウムを通じて、少しでも多くの方に何かを得ていただき、日頃の活動に生かしていただければ幸いです。

熟議テーマ

- A.魅力ある学校づくり
- B.運動会のあり方
- C.体験活動の充実
- D.校外トラブル・苦情への対応



今話題の「熟議(じゅくぎ)」ってなに？

熟議というワードを聞いたことがあるでしょうか！？

熟議とは、「保護者や地域の方等、様々な立場の方があらゆる方面から十分に考え（熟慮）、議論を重ねながら課題解決をめざす対話」のことです。

コミュニティ・スクール委員会では、「熟議」がキーワードとなり、この「熟議」を積極的に行うことで、学校が学校や子どもたちの課題等を地域や保護者にオープンにし、一緒に課題解決等を図っていくことが期待できます！

例えば…

星空学校（架空の学校）では、熱中症やケガへの対応、教職員の働き方改革等の理由から、「運動会のあり方」について課題を抱えている。そこで…

【熟議テーマ】

運動会実施の際の課題点等に対して、保護者や地域で具体的にできることは？



このように、熟議を行うことで、学校の課題に対する理解を深め、学校・家庭・地域の役割を明確にし、具体的な学校支援活動等につなげることが期待できます。

しかし、熟議はあくまでも学校の課題解決等を図るための手段であり、熟議を行うこと自体が目的にならないよう、注意する必要があります。

iCS展～地域とともにある学校をめざして～

令和2年度の板橋区コミュニティ・スクール本格導入を前に、制度の周知や機運醸成を図るため、「iCS展～地域とともにある学校をめざして～」を開催します！

板橋区コミュニティ・スクールの概要や、地域とともにある学校等について、表面に記載の「学校支援地域本部シンポジウム2019」の様子等について掲示する予定ですので、ぜひご来場ください。

期間：令和元年9月24日（火）～9月27日（金）

場所：プロモーションコーナー【板橋区役所北館1階 区政資料室前】

